

令和 8 年度 出雲市戦没者追悼・平和祈念式典

戦没者追悼・平和祈念のことば

本日、ここに出雲市民を代表して、先の大戦においてかけがえのない^{いのち}生命を捧げられました戦没者の方々を偲び、真の恒久平和が実現することを強く願い、誓いのことばを申し上げます。

現在、私たちが享受している平和と繁栄は、祖国を思い、家族を案じつつ、心ならずも戦場に散っていかれた尊い犠牲の上に築かれたものであり、また、最愛のご家族を失いながらも、その苦しみと戦後の混乱に耐えながら、日本社会を支えてこられたご遺族の皆様の、たゆまぬご努力があることを決して忘れてはなりません。

本日、平和を祈念するにあたり、祖国のために亡くなられた戦没者の方々に対し、深く哀悼の意を捧げるとともに、ご遺族の皆様に対し、心から敬意を表します。

近年、世界では、様々な国や地域で軍事侵攻が起きている現実があります。これは国際社会の平和と安全を脅かす許容できない行為であり、多くの尊い命が失われていることに胸が痛みます。

今こそ、私たち一人ひとりが、先の大戦の教訓を忘れることなく、平和の尊さや、命の大切さを、次の世代を担う若い人たちに引き継ぎ、わが国だけでなく世界の全ての人々の平和と幸福の実現に向け、努めていかなければなりません。

本市の六千二百四十四名にのぼる戦没者の御霊を前に、戦争のない平和な世界を願い、また、何よりも、英霊がこよなく愛したこの出雲の地で、誰もが笑顔で暮らせる豊かな未来を築いていくため、全力を尽くすことをお誓い申し上げます。

結びに、戦没者の方々の安らかなご冥福と、ご遺族の皆さまのご平安を心からお祈り申し上げますとともに、本日ご列席の皆さまのご健勝、ご多幸をお祈りし、戦没者追悼・平和祈念のことばといたします。

令和 8 年 8 月 2 日

出雲市長 飯 塚 俊 之